

**科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業
次世代研究者育成プログラム
(実施期間：平成 27～令和 4 年度)**

コンソーシアム名：未来価値創造実践人材育成コンソーシアム

代表機関：東京農工大学（総括責任者：千葉 一裕）

共同実施機関：国際基督教大学、早稲田大学、産業技術総合研究所

取組の概要

東京農工大学、国際基督教大学、早稲田大学、産業技術総合研究所の 3 大学 1 機関でコンソーシアムを構成し、Biological Materials Science 分野を中心とした豊かで持続的な生活を実現するイノベーションを真に牽引できる次世代研究者を、コンソーシアム構成機関間を流動させることにより、「未来価値創造実践人材」として育成する。育成人材は、Principal Investigator (PI) として新たな時代を拓く先端研究に邁進すると共に、独創的な研究成果や革新技術開発をもとに、従来の価値観を越えた新事業を国際展開するためにチーム形成、組織間連携、交渉によって目標を完遂することができる実践力を発揮し、学术界のみならず国内外の産業界、実社会でも主導的な役割を果たせる人材となる。本事業では日本全国の多数の外部連携大学及び世界有数の海外大学、研究機関、企業との連携により大学の常勤教員ポストを確保する他、広く国際社会で活躍するための研修機会と次段階での雇用機会創出を国際社会に拡張する。

(1) 評価結果

総合評価	進捗状況 (全般)	進捗状況 (システム構築)	進捗状況 (取組の内容)	体制構築	今後の進め方
A	a	a	a	a	a

総合評価：A（所期の計画と同等の取組が行われている）

(2) 評価コメント

Biological Materials Science 分野での 4 機関のコンソーシアム構築により、次世代研究者は目標を上回る 12 名を育成し、またイノベーション創出人材も 107 名と数多く育成したことは評価できる。特にイノベーション創出人材の教育プログラムでは国内外のインターンシップに注力し、その事前・事後学習を設定した結果、研究者として早い時期からの専門分野の深化や異なる分野の知識の獲得、多くの共同研究の産出などの成果があったことは本コンソーシアムの特徴と認められる。代表機関は事業実施にあたり優れたリーダーシップを発揮したと評価できるが、共同実施機関での事業継続には課題が認められる。

・**進捗状況（全般）**：次世代研究者育成数については計画を大きく上回って達成しており、キャリアアップ実績、ダイバーシティの視点からも優れた成果と認められる。特に、次世代研究者育成において欠員が出た場合には速やかな国際公募が行われ、若手育成に大きな成果を上げたことと認められる。イノベーション創出人材養成においては、国内外への長期インターンシップ派遣が行われ、修了者数が 94 名に上ることは評価できる。

・**進捗状況（システム構築）**：東京農工大学が他機関の次世代研究者等を受け入れる客員訪問研究員制度を構築し、東京農工大学の研究設備や図書等を活用可能にしたことは優れている。次世代研究者が、東京農工大学テニュアトラック教員インターディシプリナリー交流会やグローバルイノベーション研究院所属外国人教員セミナーにも参加することでキャリアアップに結びついたと認められる。運営協議会の下に評価委員会が設置され、次世代研究者の研究業績が適切に評価されたと認められる。

・**進捗状況（取組の内容）**：若手研究者の選考は国際公募等により行われ、コンソーシアムの目的に沿った若手研究者が選考されたと認められる。スタートアップ資金、メンターの配置や研究スペースの確保もなされ、研究活動のエフォートは60%以上となるように工夫されている。海外派遣を実施しており評価できる。イノベーション創出人材育成プログラムでは、国内外の機関へのインターンシップが強力に進められ、事前・事後学習による専門分野の深化、視野の拡大、共同研究への発展等評価できる。PI人材交流会は次世代研究者とイノベーション創出人材の双方にとって良い効果となった。

・**体制構築**：運営協議会は定期的開催されており、審議事項、審議内容は優れたものでありコンソーシアムの運営が効果的、効率的に進められたと認められる。有識者からなる外部評価委員会が開催され、適切な指摘を行っていることが認められ、着実に機能していると評価できる。

・**今後の進め方**：コンソーシアムとして若手研究者育成並びにイノベーション人材育成に、今後も注力して行くことを明確にしており、コンソーシアムで培った人材育成のノウハウがプロジェクトや制度に反映され、一層の相乗効果が現れることが期待される。資金確保計画については、代表機関のみならず共同実施機関を含めての現実的な策定が期待される。